

事業者向け 児童発達支援自己評価表

令和7年度キッズランドまめの木 おおつ野校

		チェック項目	はい	いいえ	わからない	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	75%	25%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・利用人数に応じて部屋を分け広くスペースを造るようにしている。 ・基準は満たしているが、障害特性上広いスペースや多くの職員を配置することで、利用者に対してより多くの支援が提供できる。 ・バギーが大きい一人あたりのスペースが狭く動線が悪い。 ・実際の支援では、不足しており業務の困難な日も多くあるため、人員増加が必要。 ・個々のスペースではなく一つのスペースを広く使いたいがそれは難しいため、各部屋で別れてスタッフを配置している。 ・1日の利用者がたまに上限を超えることがある。
	2	職員の配置数は適切であるか	67%	17%	17%	<ul style="list-style-type: none"> ・実際の支援では、不足しており業務の困難な日も多くあるため、人員増加が必要。 ・バリアフリー化はほぼされているが、廊下が狭い、エレベーターが小さく大きいバギーが乗車できない等があり設備の改善をしてほしい。 ・基準は満たしているが、障害特性上広いスペースや多くの職員を配置することで、利用者に対してより多くの支援が提供できる。 ・曜日によって変化あり、忙しい時は優先順位に考慮し安全第一にしている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	67%	17%	17%	<ul style="list-style-type: none"> ・実際の支援では、不足しており業務の困難な日も多くあるため、人員増加が必要。 ・スロープや手すりが付いている。 ・玄関の段差や幅が狭いため、乗車している子供には不便ではないかと感じる。 ・児の高さにテーブルがくる、キャストやタイヤなどが足元にあり動き回る児にとってとても危険で心配。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか PDCA…P(計画)D(実行)C(評価)A(改善)	92%	0%	8%	<ul style="list-style-type: none"> ・会議で全職員に周知を徹底している。 ・計画書等は全員が目を通している。 ・保護者と職員の連携が取れているためその都度、保護者との相談もできている。新規の利用者来所時の情報共有をもっとスムーズに行えるようにしたい。 ・全ての項目で『はい』とは言えない部分もある。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	83%	8%	8%	<ul style="list-style-type: none"> ・評価表を活用し課題の抽出している。
	6	この自己評価の結果を、事業所のホームページ等で公開しているか	67%	0%	33%	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか(まめの木では、第三者評価は行っていない)	33%	50%	17%	<ul style="list-style-type: none"> ・第三者評価表は行っていない、契約書類に明記されている。

	8	職員の資質の向上のために、研修や勉強会の機会を設けているか	92%	0%	8%	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の社内研修で各勉強会を行っている。 ・希望と勤務調整で行っている。 ・外部研修にも積極的に参加出来ている。 ・朝のミーティングで、直近のことを通達し情報提供している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の要望や課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・作成後全職員で目を通し付け足し等を行っている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツール(知能検査・発達検査)を使用しているか	67%	0%	33%	<ul style="list-style-type: none"> ・発達検査を年に一度行っている。
	11	児童発達支援計画には、「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	83%	0%	17%	<ul style="list-style-type: none"> ・当事者及びその保護者の状況や希望を取り入れた支援計画をスタッフ全員で共有している。 ・集団生活を経験するが十分ではないが、外部の幼稚園に交流することで、地域とのつながりも経験出来ている。
	12	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	83%	8%	8%	<ul style="list-style-type: none"> ・周知している。 ・休日は入浴介助に追われ支援内容が薄くなってしまう。
	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	83%	17%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・レク担当で話し合いいる。
	14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	83%	0%	17%	<ul style="list-style-type: none"> ・外出レクも取り入れている。 ・他職種が関り活動プログラムが立案されている。 ・個別計画からも情報を取得し行っている。
	15	子どもの特性や家庭状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成しているか	75%	8%	17%	<ul style="list-style-type: none"> ・個別リハビリや集団レクを行っている。
	16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・朝振り分けている。 ・朝のミーティング内容が薄い。
関係	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	58%	33%	8%	<ul style="list-style-type: none"> ・翌日の打ち合わせで振り返りや報告を行っている。 ・特に疑問に思った点や、更にもっといい方法などがあればその都度話し合い、ケアノートへ記入し共有している。 ・現実的にこの時間をとるのが難しい。
	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	92%	0%	8%	
	19	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・半月に一回見直しを行っている。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	75%	8%	17%	
	21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	67%	8%	25%	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳を活用しその日の様子を書いたり、今後の予定なども記録している。

機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	75%	0%	25%	・ミーティングや他事業所と連絡をとっている。 ・市役所の障害福祉課や、歯科を連携している。 ・医療機関や保護者と連携しマニュアルを作成している。
	23	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	83%	0%	17%	・指示書をもらい適切な対応がとれるよう整えている。 ・主治医より年に一度指示書の確認を実施している。
	24	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	58%	8%	33%	・今年度より、認定こども園との交流保育を実施している。
	25	小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	58%	0%	42%	
	26	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	73%	0%	27%	・月に一度希望職員は、高木歯科のオンライン研修で助言を受けている。
	27	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	92%	0%	8%	・定期的に幼稚園や他事業所との交流を行っている。 ・今年度より認定こども園との交流保育を実施している。
	28	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	25%	25%	50%	・部会で地域課題を上げている。
	29	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	92%	0%	8%	・面談以外で送迎時やLINE、連絡帳等で情報共有を行っている。 ・送迎時のすこしの時間ではあるが、保護者と顔を合わせ共通理解をはかっている。
	30	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	75%	17%	8%	・面談内容に応じて専門職によるアドバイスを 行っている。 ・送迎時、当日の様子から自宅でも注意して欲しいことを提案として伝えている。
保護者への説明	31	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	92%	0%	8%	・施設内に掲示している。
	32	作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	86%	0%	14%	・共同で行える行事を行っている。
	33	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	92%	0%	8%	
	34	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	92%	0%	8%	・年に一度の保護者会以外にも親の会等への参加を促す。 ・参加する人数が少ないため、参加人数が増える様な工夫が必要と思う。
	35	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	・ミーティングで話し合い相談し対応している。 ・連絡を密にとりなるべく早い対応を心がけている。

責任等	36	定期的にまめの木通信を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	・毎月発行し、その月の行事の様子等伝えている。
	37	個人情報の取扱いに十分注意しているか	100%	0%	0%	・名前や顔出しをしないで欲しいという保護者の希望をリストにしている。 ・個人のスマホに児の写真や連絡帳の内容、その他、共有事項が入ってくるため、流出に不安。なぜ個人のスマホでやり取りをしなければならないのか不満。
	38	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	・不明な点は情報収集を行っている。
	39	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	25%	50%	25%	・今後設けて行きたい。 ・行事は行っているが、地域住民に対しては働きかけていない。
非常時等の対応	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%	・契約時説明してる。 ・研修で知識を共有しLINEで流している。 ・保護者に協力してもらい、食料品、物品等準備している。
	41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	・定期的に各避難訓練や必要物品の確認をしている。
	42	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	92%	0%	8%	・インテーク時、契約時に確認している。 ・指示書や保護者に確認している。
	43	食物アレルギーのある子どもについて、保護者の移行や医師の指示書に基づく対応がされているか	100%	0%	0%	
	44	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	・ミーティングで共有している。
	45	虐待を防止するため、職員の研修や勉強会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	・研修を行っている。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	100%	0%	0%	・やむを得ず拘束をする時、記録をすぐに出るように見えやすい所に、記録用紙を置いている。